



# 神戸元町ちどいだよ

平成29年10月 第19号

## 神戸元町ちどい保育園



爽やかな季節になりました。最近、空を見上げていますか？秋は一日中、空がきれいですよね。（今年の中秋の名月は、10月4日、満月は10月6日）日が暮れるのが早くなって帰り道にお月様が出ていても、家に帰るとご飯、お風呂、次の日の用意…（保育園では、早く寝るように言われているし…）あれをしてこれをしてと思うと、しみじみと浸っている余裕なんて無いかもしれませんね。それでも、秋はいい季節。自然に目を向けてリフレッシュするひとときを持ちましょう。

「親子で遊ぼう」にはたくさんのご参加ありがとうございました。親子で一緒に楽しい時間を共有すると、幼い心の中に“しあわせ貯金”を蓄えていき、それが思春期以降、社会の中で疲れた時にゆっくりと心の中で溶け出す…と言われます。親子競技や“越智先生と遊ぼう”では、存分に我が子と、時間と思いを共有し、抱きしめ合い、たっぴりと“しあわせ貯金”ができたのではないのでしょうか。その時に感じた思いや気持ちを子どもたちにお伝えいただきましたでしょうか。皆さんの言葉やスキンシップが、楽しみながら運動遊びを継続し、ステップアップしていく子どもたちにとって大きな自信と喜び、そして、次への力となるはずです。これからも、頭も心も体もしっかり使った成長を考え、保育を進めていきたいと思えます。今月はクラス懇談会もありますので、ゆっくりお話ができればと思っています。よろしくお願いいいたします。

新村 久美子

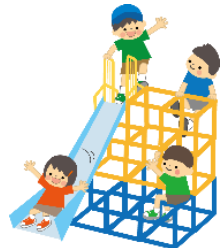


神戸元町ちどい保育園の安田式遊具のジャングラミングについて紹介します。ジャングラミングの他、鉄棒や平均台も安田式です。①移動式、②抜群の安定感、③考え抜かれた様々な枠間や幅、④最適の配色が安田式の特徴になります。能力に応じて様々な動線や遊びを生み出されるようになっており、絶妙な高さや幅、枠間により好奇心を大いに刺激し飽きずに遊び続けることができます。

ジャングラミングには、二人並んで滑ることができる幅の広いものと小さな子どもたちでも一人で滑ることのできるものの2種類の滑り台があります。また、バランスよく体を動かし滑ったりりぶら下がったりする2本棒などもあります。登り棒は、上から降りるだけでなく、木登り遊びのように自分の力で登ることができ子どもたちに大人気です。

屋上園庭は、全面衝撃吸収人工芝で、優れたクッション性になっていて安全対策もしっかりしており安心して過ごせるようになっていました。これからも子どもたちが友だちと体を動かして遊べるようにたくさん屋上園庭に上がり一人ひとりの動きが満足できるように配慮していきます。

大崎 鮎



### 10月の予定



芋掘り遠足	3日(火)…予備日	5日(木)	体育遊び	11日(水)・20日(金)
誕生会	13日(金)		避難訓練	20日(金)
クラス懇談会	21日(土)		発育測定	25日(水)～27日(金)



## あさひぐみ

ふれあい遊びが大好きな子どもたち。お友だちがしているのを見ると、保育士の側でごろんと横になって「わたしも、ぼくもしてして～」と言わんばかりに、アピールしています。くすぐられるところが特に好きで、体をうねらせながら「キャハイ」と喜び、可愛い笑顔を見せています。

お昼寝の際に、「ねんねしに行くよ」と声を掛けると、コットのある中二階まで行き、決まった場所に敷いてある自分のお布団に入っています。その後は、楽しくなって少しはしゃぐ姿も見られますが、保育士が側に付いてトントンすると静かに横になり、眠る子どもも増えました。保育園での生活の流れが少しずつ身に付いてきていると、日々感じています。

今月は、一階園庭やテラスだけではなく、屋上園庭でも体を動かして遊ぶ予定です。また、湊川神社にお散歩に出かけ、秋の自然に親しめるように計画中です。戸外に出たり、お散歩に行ったりする機会が増えるので、安全面にも気をつけ、快適な環境の中で一人ひとりの生活リズムを大切に、気持ち良く過ごせるようにします。岡崎 七重



## ひかりぐみ



少しずつ過ごしやすい季節となり、園庭で元気いっぱい走りまわって遊んでいる子どもたちです。最近、ひかり組の中で流行っている事があります。朝の会でお名前を呼ぶ時、「〇〇ちゃん(くん)」と歌に合わせて呼んでいます。その際、「はい」とお返事をするのではなく、顔を隠し「ばあ！！」と一人ずつ素敵な笑顔を見ることが出来て癒されています。

食事面では、先月から、ご飯をおひつに入れてもらい、より温かいものを食べています。「ふーふーする」「熱いよ」と言いながらパクパクとみんなたくさん食べています。今後も、子どもたちの小さなつばやきにこえ、一緒に会話をしながら楽しい雰囲気の中で食事が出来るようにしていきます。

今月も引き続き手洗いを側で見守りながら洗い方を丁寧に知らせ、感染症予防に繋がっていきたくと考えています。また、どんぐりや葉っぱを使い秋を感じられる遊びを取り入れていく予定です。その他に、絵の具やシールなど色の変化を楽しんだり、指先を使ったりする遊びもたくさん行っていこうと思っています。山口 直華



## にじぐみ

親子で遊ぼうで取り入れたかけっこが大好きで「よーいドン！」の合図で元気よく走っています。サーキットでは、少し高い巧技台に登ったり、マットのトンネルをくぐったり、全身を使って難しいことに挑戦しています。お友だちの姿に誘われ真似て、不安なところは「先生ちょっと手伝って」とちょっぴり甘えて…。成功した後の得意気な表情がとても可愛らしく何とも言えません♡

最近、自分が使った玩具でなくても「郵便屋さん」に変身し、「お届け物で～す！」と一緒に楽しみながら片付ける姿が見られます。また、園庭に行く際に帽子や靴下を運んだり食後に食器を片付けたり、一人ひとり出来ることが増え自分でしようとする姿に成長を感じます。

今月は、朝夕の寒暖差が出てくるので、衣服の調節、活動後の手洗いを心がけ、健康に過ごせるように配慮します。また、天気の良い日にはお散歩に出かけて落ち葉拾いや、どんぐり探しを計画しています。萩本 まりか

## うさぎグループ



屋上園庭に心地良い風と共にトンボが飛び交う季節になり、子どもたちは、元気に動き回り友だちと一緒に笑い合っていて遊んでいます。先月は「かふえ CIDORI」での祖父母交流や、誕生参加において保護者の方々の話などを通して、「いのち」を繋いで自分たちが生まれてきた事に気付く場を持ちました。

また、日々の保育でかけっこ、リレー、縄跳びなどの遊びをする中で、異年齢同士で刺激を受け、友だちと競走する意欲が増し「親子で遊ぼう」に繋がりました。当日は、集団の中で「自分」を出して楽しんでいたと思います。勝負での嬉しさ悔しさ、同じ遊びを友だちとやり遂げた満足感など、また一つ子どもたちの心に残る経験になったと信じています。

今月は、親子で遊ぼうごっこをしたり、園外保育を通して自然や地域に目を向ける経験を取り入れたり、「秋」の季節を楽しめるようにしたいと思います。また、朝夕の気温差を衣服の調節などで配慮すると共に、手洗い・ガラガラうがいの励行をすすめ健康維持に努めます。

黒田 博子



## きりんグループ

きりんグループではモノづくりがブームです。おままごとで使うご飯から始まり、アイスクリームやパフェ、ケーキもみんなで本や写真を見て工夫し、たくさん作りました。「お店屋さんみたい!」「じゃあ、エプロンもつくろう」「看板もいるね」とイメージが広がり、ワクワクして話す姿が見られました。お友だちと共通のイメージを持って取り組むこと、アイデアをまとめてより良くしようと工夫すること。一つの遊びから、子どもたちの色々な力が育っていると感じます。

また、そこから食べ物への関心も高まっています。給食の時に「ご飯は体を動かす力になるんだよね」「全部順番に食べたら色々な味がしておいしいよ」と食材に興味を持ちながら、主食、主菜、副菜をバランス良く食べようとしています。

朝夕が少しずつ涼しくなってきました。天気の良い日は園外に出かけ、子どもたちと季節の変化を楽しみたいと思います。一人ひとりの体調に気を配り、過ごしやすい環境を整えていきます。

山下 奈緒美



## ぞうグループ



親子で遊ぼうにご参加ありがとうございます。パイナポー体操では、ニコニコの笑顔で踊る姿が見られ嬉しく思います。かけっこやリレーなど、ゴールまで力いっぱい走る姿から子どもたちの頑張りや成長が感じられました。

生活面では、肉や魚などは“赤”『骨や体を作る』ご飯や麺などは“黄”『体を動かす力』野菜は“緑”『病気にかかりにくくする』とそれぞれに働きがあることを、絵本などを使い知らせました。「海藻って何色〜?」「赤!あ、緑にもあるよ。体を丈夫にしてくれたり、病気にかかりにくくしてくれたりするんだって」と、食材の栄養に興味をもち、「先生、見てね♡」と苦手な物も食べる姿が見られます。

今月は、折り紙遊びで指先を使ったり廃材を用いてボーリングをしたり、様々な素材に触れて楽しく過ごせるようにしていきます。また、季節の変化を子どもたちにも知らせ、健康に過ごすために必要なことを一緒に考えていく機会を作りたいと思います。

大崎 鮎